

第五弾

図書館×公民館つながりプロジェクト



向田邦子の世界

おすすめの本を持ち寄って、
楽しくおしゃべりするブック交流会。

ここでしか聞けない図書館司書のオススメ本情報も好評です。

今回は、昭和を代表する脚本・小説家「向田邦子」に関する本を持ち寄り、
彼女の魅力や世界について語り合います。

朗読と向田邦子が愛したお茶菓子の試食も予定しています。



日 時：9月30日（土）午後2時～3時30分

会 場：大東市立総合文化センター（サーティホール）
2階 こみっぺいさろん

協 力：大東市立中央図書館

対 象：どなたでも

定 員：先着10人

参加費：300円（飲み物、お茶菓子付き）

持ち物：向田邦子に関する本

その他：本をお持ちでない方、聴講のみの参加も歓迎

申 込：9月6日（水）から電話か来館

【申込・問合せ】

大東市立公民館（指定管理者：株式会社アステム）

〒574-0037 大東市新町 13-30

大東市立総合文化センター3階公民館事務室

TEL 072-873-3522 FAX 072-873-0119（代）



向田邦子（1929-1981）

1929（昭和4）年、東京生れ。人気TV番組「寺内貫太郎一家」「阿修羅のごとく」など数多くの脚本を執筆する。1980年『思い出トランプ』に収録の「花の名前」他2作で直木賞受賞。著書に『父の詫び状』『男どき女どき』など。1981年8月22日、台湾旅行中、飛行機事故で死去。（新潮社HPより抜粋）

裏面もご覧ください